

「平成 27 年度工賃実績等調査における目標工賃に係る追加依頼について」  
記載要領【9月21日追記版】

1 調査対象事業所

目標工賃を時間額で設定している就労継続支援B型事業所

2 依頼内容

目標工賃を時間額で設定している事業所について、月額相当に換算して電子メールで回答（厚生労働省社会・援護局からの追加依頼事項）

3 算出方法

$$\left( \begin{array}{l} \text{目標工賃（時間額）（ア）} \times \text{平均利用時間（イ）} \times \text{月平均開所日（ウ）} = \text{目標工賃月額相当（エ）} \end{array} \right)$$

（ア）…平成 27 年度工賃実績等調査で回答いただいた目標工賃時間額（調査票 3（3）の内容）。目標工賃額であり、実績額ではありません。

（イ）…利用者全員の 1 日あたり平均利用時間

例）A さん（1 日 5 時間）、B さん（1 日 6 時間）、C さん（1 日 7 時間）

$$(5 \text{ 時間} + 6 \text{ 時間} + 7 \text{ 時間}) \div 3 \text{ 人} = 6 \text{ 時間}$$

なお、利用者ごとの利用日数の違いは考慮しなくて結構です。

例）上の例で、A さん（週 4 日）、B さん（週 5 日）、C さん（週 3 日）であっても、平均利用時間は 6 時間とする。

（ウ）…各月の開所日の合計を 12 ヶ月で除したもの

例）4 月：20 日、5 月：19 日、…、3 月：20 日

$$(20 \text{ 日} + 19 \text{ 日} + \dots + 20 \text{ 日}) \div 12 \text{ ヶ月}$$

（エ）…本調査の回答内容

目標工賃月額相当（エ）は、平成 27 年度、平成 28 年度、平成 29 年度の各 3 年度分をそれぞれご回答ください。

平均利用時間（イ）、月平均開所日（ウ）は、平成 27 年度実績から算出してください。

平成 28 年度、平成 29 年度の目標工賃月額相当（エ）を計算する際も、平成 27 年度の平均利用時間（イ）、月平均開所日（ウ）を使用してください。ただ、平均利用時間や月平均開所日が大きく変更される予定があれば、その予定を基に算出してください。

よって、計算方法としては、以下のとおりとなります。

- ・ 平成 27 年度（エ） = 平成 27 年度（ア）×平成 27 年度（イ）×平成 27 年度（ウ）
- ・ 平成 28 年度（エ） = 平成 28 年度（ア）×平成 27 年度（イ）×平成 27 年度（ウ）
- ・ 平成 29 年度（エ） = 平成 29 年度（ア）×平成 27 年度（イ）×平成 27 年度（ウ）

波線部は共通して平成 27 年度実績を使用（大きく変更される予定があればその予定で算出）

### 3 回答内容

以下に記載のメールアドレス宛に、メール本文に記載して送付

【メール本文に記載いただく内容】

- (1) 事業所名
- (2) 担当者名
- (3) 連絡先電話番号
- (4) 目標工賃月額相当（上記の（エ））
  - ・平成 27 年度
  - ・平成 28 年度
  - ・平成 29 年度

### 4 提出先

3 の内容を電子メール本文に記載し、下記担当あてメールで提出してください。

【提出先メールアドレス】[syakaisanka-cyousa@pref.kanagawa.jp](mailto:syakaisanka-cyousa@pref.kanagawa.jp)

問い合わせ・提出先

社会参加推進グループ 池上

電 話 045-210-1111（内線 4711）

E-mail [syakaisanka-cyousa@pref.kanagawa.jp](mailto:syakaisanka-cyousa@pref.kanagawa.jp)